

インドネシアにおける高齢者看護領域の臨床実習指導者の指導能力強化

- 1. 背景:** インドネシアでは、高齢化への対策が急務であるが、高齢者看護を担う人材育成は緒に就いたところである。
- 2. 目的:** インドネシアの臨床実習指導者の指導能力の向上を目的とする。
- 3. 概要:** 実習指導者講習会を実施し、臨床と教育のUnificationを実践する国立看護大学校が、インドネシア看護協会高齢者看護部会 (IPEGERI) と、第 I 期研修員に対して、日本の実習指導者講習会や高齢者ケアの実際を学び、認知症、せん妄、摂食嚥下機能等をテーマとしたデジタルデバイスを活用した実習教材と授業案を作成する研修を行う。
- 4. 成果・波及効果:** 実習指導者講習会の理解と高齢者ケアの実際を学んだ知見、及び第 I 期事業の研修ノウハウを生かし、実習教材と授業案が作成される。

